

東北大震災支援対策本部ニュース

1、人的支援について

武藤看護師が宮城県の坂総合病院へ支援に行きます。

本日、新幹線で東京に行き一泊、翌日、全日本民医連本部から定期便で宮城に行きます。24日から28日の朝まで支援に入り、29日に新幹線で帰ってきます。職場の看護師体制も厳しいとは思いますが、送り出していただきありがとうございます。坂総合病院は一般診療を開始しています。炊き出しはおにぎり1個と野菜のみそ汁が半分とのこと。現地支援の場合は自分の食事と水は確保して現地に入ること。

持参品は以下のものです

- ①血圧計、聴診器、体温計、サチュレーションモニター

（これまで坂クリニックのものを使用していましたが、現地が通常の外来診療に移行するため、支援者に持参いただけるとありがたいとのことです）

- ②薬剤師の方は、ポケット医薬品集。

2、昨日、第2回の街頭募金をおこないました。

14時～15時まで福山駅前で行い、組合員9名、くるみ薬局5名、職員6名の合計20名です。カンパが7万3809円集まりました。街頭募金も高校生やお坊さんなどもしており、もう何回もしたという方もいましたが、医療生協なら安心なので募金しますという方もおられました。

3、カンパ総額が79万4882円となりました。

カンパも継続的に行う必要があります。松島医療生協では診療所の流され、小さな医療生協で組合員も出資金をする余力がない中で立て直しをする必要があり、存続の危機ともなります。長期の支援が必要と考えます。

医療福祉生協連は4月7日のWHOの保健デーに全国一斉宣伝と募金活動を呼びかけています。福山医療生協では4月14日に行う予定です。

4、支援物資について

本部に集まってきていますが、品物を限定しておりますので、必ずチェックして不要なものは、持参された方に丁寧にお礼を言って引き取ってもらってください。